

令和 8 年度 63 回生 授業概要（シラバス）

科目名		精神看護援助論Ⅲ	分野/教育内容	専門分野/精神看護学
開講年次・時期		2 年後期 令和 8 年 12 月	単位数/時間	1 単位/15 時間
担当講師名	飯田 隆広 先生	所属・役職	みなとホスピタル	
		資格・免許	副総看護師長	
	齊藤 陽介 先生	所属・役職	みなとホスピタル	
		資格・免許	看護師	
授業の概要		精神疾患や精神障がいをもつ対象が、その人らしく地域で生活していくための支援について学ぶ		
到達目標		・ 精神医療における地域移行支援について理解できる ・ 精神障がい者の地域生活を支える保健・医療・福祉の役割について理解できる ・ 地域におけるメンタルヘルスの問題と看護の役割について理解できる		
成績評価の方法		筆記試験 100 点 ※60 点以上で合格となる		
使用テキスト		系統看護学講座 専門分野 精神看護学[2] 精神看護の展開 第 6 版 医学書院 学生：【電子版】version4 講師：【紙版】第 6 版第 6 刷		
講師	授業回数	授業概要(主な学習内容)	テキストの 主な該当箇所	授業形態
齊藤陽介先生	第 1 回	「入院医療中心から地域生活中心へ」の意味		講義
	第 2 回	地域で暮らそうとする対象の生活を知ることの意義、目的 退院に向けた支援とその実際 ・ 外出・外泊、退院全訪問指導、地域移行支援、多職種連携	11 章: p. 240～254	講義
飯田隆広先生	第 3 回	地域生活を支えるための社会資源	10 章: p. 116～178	講義
	第 4 回	地域生活を支えるための社会資源の活用と調整の実際		講義
	第 5 回	地域精神保健における多職種連携と看護の役割		講義
	第 6 回	援助の対象としての家族		講義
	第 7 回	地域の様々な場におけるメンタルヘルスへの支援と看護の役割	10 章: p. 178～194	講義
履修上の留意点		・ 事前にテキストの該当箇所を読んでから講義に臨むこと ・ 不明な点はそのままにせず質問するなど、積極的に知識の習得に努めること		